福生市立福生第六小学校

NO.625

7

令和7年3月3日

か 考える子



ニ の 伸びる子

こ 心豊かな子







## 考える子、めげずに取り組む子



福生市立福生第六小学校 校長 富永 大優

令和 6 年度も最後の月となりました。3月は、次へのスタートの前の別れの月でもあります。ともに過ごしてきた時間の中でできた思い出を胸に、出会えたことへの感謝の気持ちをもって、進学、進級できるよう最後まで指導にあたっていきます。どうぞよろしくお願いします。

さて、2月15日(土)に、「六小まつり」がありました。午前中は、子どもたちが企画、運営する第1部でした。3年生以上の各学級が工夫をこらして出店しました。六小まつりに向けて、児童会では、放送を使ってお店を紹介する機会を作ったり、当日の全体運営を行ったりしました。また、各学級では、子どもたちがお店の内容や役割分担、当日のお客さんへの対応の仕方などを話し合って決めていました。

六小まつりや、お店を成功させるために、みんなの意見をまとめたり、困難があっても最後まで準備をしたりすることができたのは、とても素晴らしかったです。自分たちで考え、皆で協力してつくりあげていくことは、社会に出たときに必要な力です。今後も考える子、めげずに取り組む子であってほしいと思いました。

午後は、保護者、地域の方による第2部が行われました。今年は、天候にも恵まれて700人を超える来場者数があったそうです。どのお店でも、子どもたちに優しく声をかけたり、見守ったりしていただきました。そして何よりも子どもたちを楽しませたいという思いで、取り組んでいただいていることが、どのお店からも伝わってきました。福生第六小学校の子どもたちは、保護者、地域の方々に温かく、そして、柔らかに包まれて、成長しているのだと改めて実感しました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからも六小の子どもたちを、どうぞよろしくお願いいたします。

末尾になりましたが、今年度の一年間、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございま した。来年度も福生第六小学校をどうぞよろしくお願いいたします。